



FUJI

FW-340 型

高速万能包装機



FUJI MACHINERY TRADING CO., LTD.

特 長

- <1>大中小
而も前
- <2>被包装
ホイー
- <3>今迄不
兼用可
- <4>印刷模
- <5>調整は
- <6>機械が
な っ て



FW-340型 仕 様 書

能 力	50～250個/ 毎分
主 モ ー タ ー	200 V 3相 0.75KW 1台
寸動調整用モーター	200 V 3相 0.1KW 1台
ヒ ー タ ー	200 V 0.92KW 又は1.84KW
シ ー ル 方 式	ヒートシール又はプレスシール
包 装 形 態	ピロータイプ (3方シール)
最大包装可能寸法	長さ 320 mm 巾 120 mm 厚 65 mm
包 装 紙 最 大 巾	380 mm
包 装 紙 切 断 寸 法	115 mm ～350 mm
印刷位置自動制御装置	反射式
機 械 重 量	1,280Kg

特別装置

スライス充填装置、ガゼット装置、自動日付印装置、各種自動供給装置、自動印刷装置

用 途

アイスクリーム、パン、洋菓子、ドラ焼、水産練製品、畜産加工製品、雑貨、金属製品、その他

包装材料

ポリプロピレン、中・低圧ポリエチレン、ポリラミネートセロファン、防湿セロファン、プレスシール紙、その他ヒートシール可能なもの

FW-341型高速万能包装機

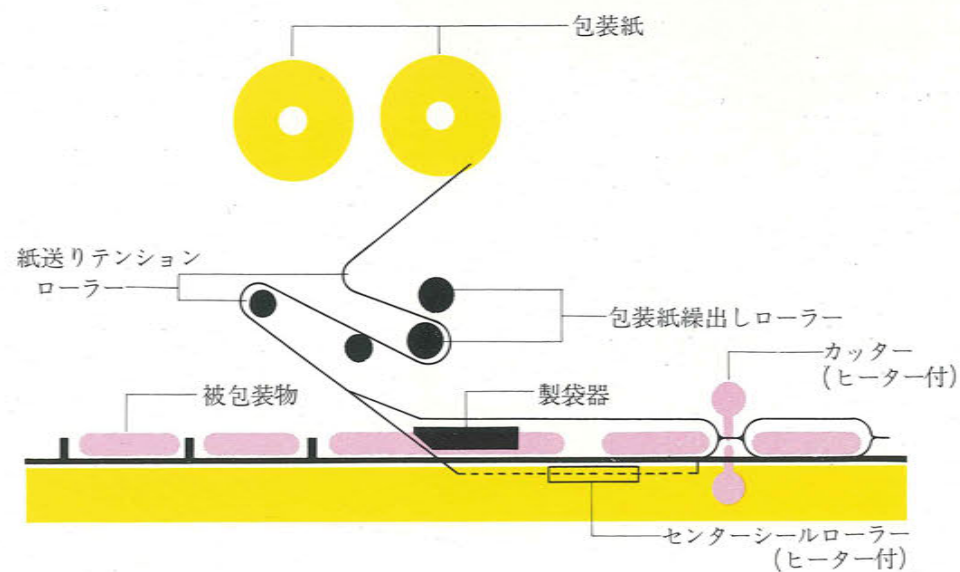
本機はFW-340型高速万能包装機によって実証された優れた特色をそのまま採り入れ、而も大型の製品をも包装可能にした大型万能包装機です。従来の包装機では不可能であり、合理化の遅れていた大型製品を、高速、美麗に包装する事ができます。

FUJI

FW-340型

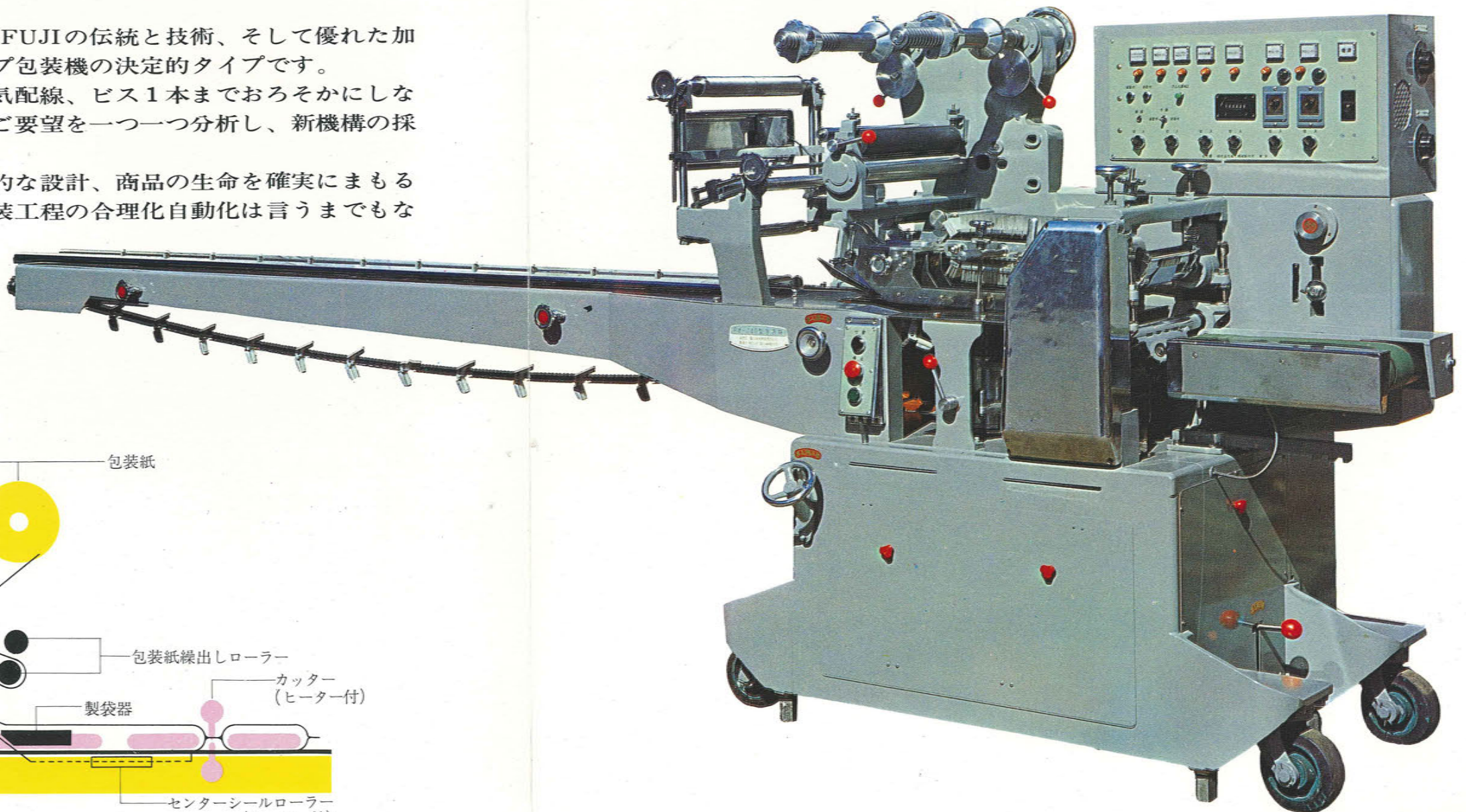
高速万能包装機

FW-340型高速万能包装機は、FUJIの伝統と技術、そして優れた加工技術から生れたピロータイプ包装機の決定的タイプです。完璧な機械構造、合理的な電気配線、ビス1本までおろそかにしない富士の技術陣がユーザーのご要望を一つ一つ分析し、新機構の採用により見事実現させました。優れた耐久性、使い易い合理的な設計、商品の生命を確実にまもる優美で而も完璧な包装は、包装工程の合理化自動化は言うまでもなく、商品価値の向上、市場性の向上をお約束致します。従来の包装機概念を破ったFW-340型高速万能包装機は包装革命を乗切る最高の包装機です。



特 長

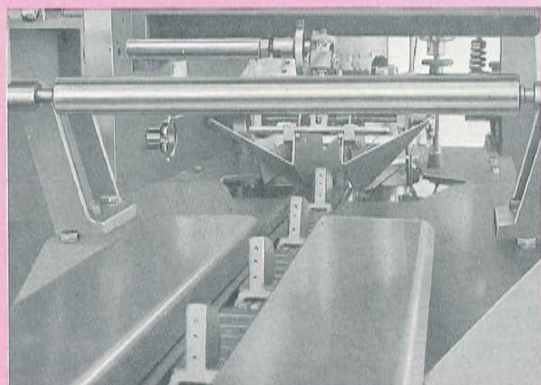
- 〈1〉大中小各種形状寸法の被包装物をハンドル操作で、而も前面にて操作兼用できます。
- 〈2〉被包装物の寸法が変わっても供給コンベアー、チェンホイール等を取替る必要がありません。
- 〈3〉今迄不可能とされていた製袋器もハンドル操作にて兼用可能です。
- 〈4〉印刷模様合せは、ボタン操作のワンタッチでOK!
- 〈5〉調整は低速回転にてできる安全設計です。
- 〈6〉機械が停止してもヒーターは自動的に離れるようになっていますので包装紙のロスがありません。
- 〈7〉ポリプロピレン・防湿セロファン・コーシル等あらゆる包装紙が使用可能です。
- 〈8〉搬送装置はエア抜装置を兼ねた独得の機構で製品を傷つける事はありません。
- 〈9〉カウンターは、運転中而も製品が入っている場合のみ数えますので確実です。
- 〈10〉包装紙は2巻同時セットができますのでロスタイムが短縮できます。
- 〈11〉自在車輪ジャッキがついていますので自由に移動でき、而も運転中は固定できます。





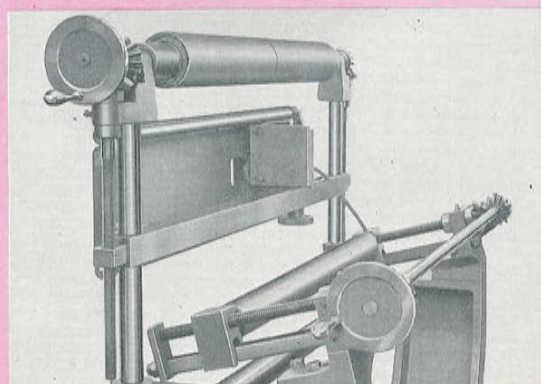
① コントロールボックス

印刷位置自動制御装置、温度調節器などを組込んだ中枢部です。優れた電装品の採用により各部の制御も確実です。ランプ、ボタン等の配置にまで細心の注意がなされておりますので扱い易く起動、寸動(調整用)、停止の各ボタンは別に設置してありますので女子作業員でも容易に運転する事ができます。



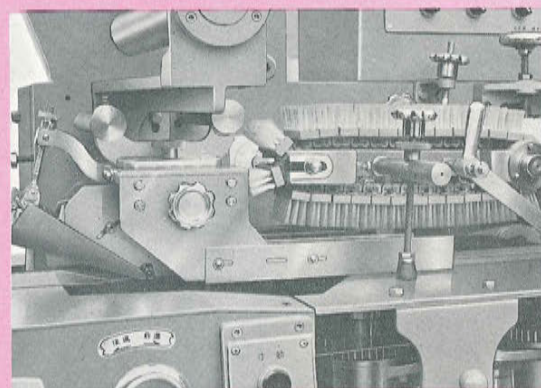
② 供給コンベアー

供給コンベアーはステンレス製トップチエンを採用しており、被包装を傷つけることなく、衛生面も申し分ありません。新機構の採用によりコンベアーを取替る事なく、短いものから長いものまで兼用する事ができます。供給コンベアーガイドも広範囲にハンドル操作にて調整できます。



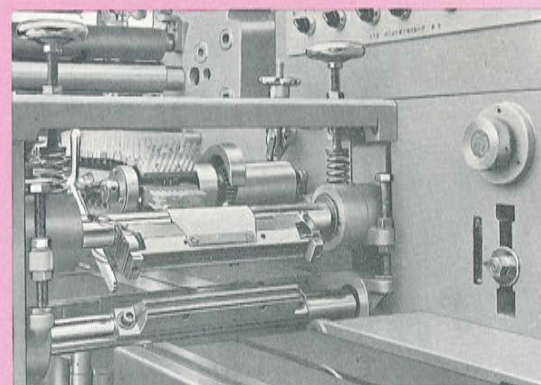
③ レジストレーションコントローラー部

印刷位置自動制御装置は反射式を採用し、ポリプロピレン、コーシル等あらゆる包装紙を兼用する事ができ、遅れ、進み共に完全制御致しますので安定性は抜群です。被包装物が変わっても(包装紙が変わっても)ボタン操作により、自動的にタイミングカムを合わせる事ができますので正確、迅速に兼用包装ができます。



④ 製袋器及び搬送装置

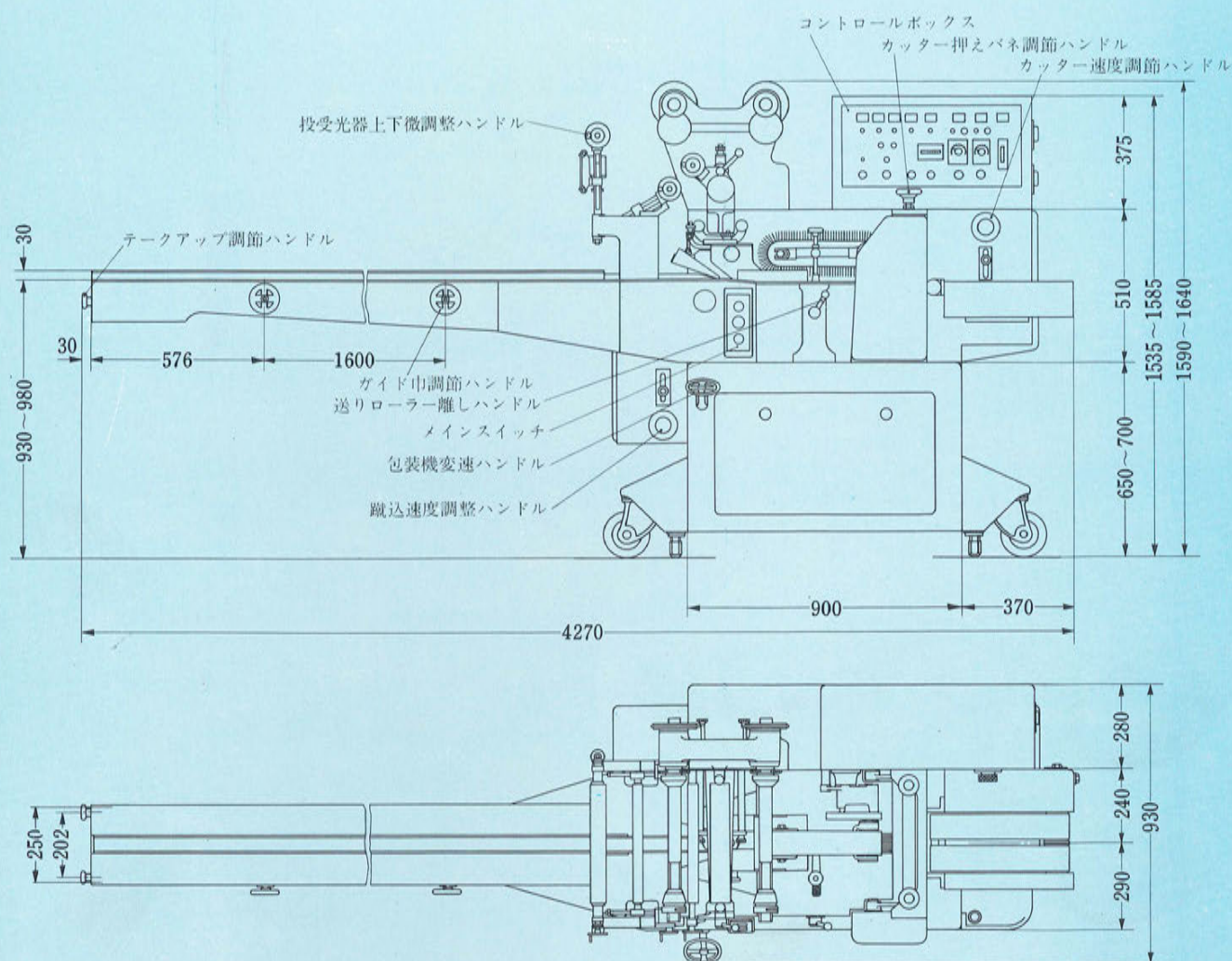
被包装物の寸法に合わせた袋を作る製袋器は本機の心臓部とも言えるべき装置です。今迄不可能とされていた調整も一定の範囲内でハンドル操作により調整兼用が可能です。品物に合わせて取替る手間がなく、ロスタイムも短縮されます。搬送装置は製袋された被包装物の位置を正常に保持し、エア抜装置を兼ねた独自の機構を採用致しましたので柔らかい被包装物をも傷つける事はありません。特にFF-702A型モナカ充填機、FF-610型ソフトクリーム充填機等に連結して充填後直ちに包装される場合は硬化時間を短縮する事ができます。



⑤ 排出部 (カッター部)

第1ヒーターにてセンターシールされた被包装物は、カッター(第2ヒーター)にて一定の寸法に切断され、同時にシールされます。ポリプロピレン、ポリラミネートセロファン、コーシル等カッターホルダーの交換により兼用する事ができます。機械の調整は、調整用ボタンにより毎分30回転程度の速度にてできますので調整者は安心して作業する事ができます。被包装物の形状包装フィルムによってはガゼット装置を取付ける事ができます。また特殊型カッターを取付ける事もできます。

■ 主要寸法図



富士機械興業株式会社

本社 名古屋市中村区則武町1-63 電話 563-1211(代表)
 東京営業所 東京都渋谷区広尾1-13-1 電話 444-2616(代)
 福岡出張所 福岡市日吉町6番地の6 電話 54-1007番

製造元 株式会社 富士機械製作所